

富士川町

第60号

令和7年(2025年)4月25日発行



議会だより



「響け、花との競演」
ますほジュニアクワイア

富士川町議会 検索

山梨県富士川町議会



(3月議会)

第1回定例会

令和7年3月7日～3月21日

令和7年1月21日から2月24日まで、町内11地域において開催され、参加総数148名、前回よりも多くの町民に参加していただきました。アンケート調査の結果は次ページに、寄せられたご意見、要望の集計結果は後日ご報告いたします。



1月25日 大久保地区



2月2日 鯉沢地区



2月8日 小林地区



2月15日 長澤地区

P.1 表紙

「響け、花との競演」

まずほジュニアクワイア

「まずほジュニアクワイア」は2002年に「文化少年団」として結成された文化ホールの児童合唱団です。小学生から大学生までの子どもたちが、定期演奏会や訪問演奏会など幅広い活動をしています。

P.2 目次

P.2～ 議会懇談会

P.4～ 令和7年度 一般会計予算

P.6～ 予算特別委員会・全体会報告

P.8～ 一般質問

- 1.小林 和良議員
- 2.秋山 仁議員
- 3.小林 有紀子議員
- 4.斉藤 欽也議員

P.10 大洗町議会来町
官製談合和解へ
こども議会を開催します

P.11 令和7年第1回・第2回 臨時会

P.12 令和7年度 各組合予算

P.13 追跡シリーズ

P.14 モニターさんからのご意見

P.15 モニター活動の感想紹介
令和7年度 モニター募集

P.16 裏表紙
富士川町今昔物語

平成22年の創刊から、本号が節目の60号を迎えることができました。これからも議会活動をわかりやすく伝えてまいります。

令和
6年度

議

会

懇

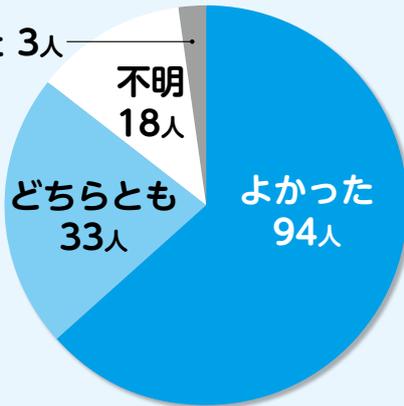
談

会

アンケート調査結果

懇談会に参加して…

よくなかった 3人



懇談会に参加してのご意見

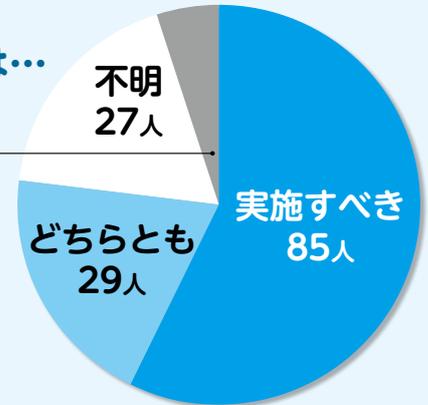
- 地域意見を伝えられた
- 参加者から具体的な町の課題を聞いて良かった
- 議員が町民の声を聴くことはよいことなので、町政に反映してほしい
- 町の人々がどのように考えているのか分かって良かった
- 町民の声を議員に届けられる場だと思った
- 他地区選出議員の方と話をするのは住民にとって貴重な機会だ
- 様々な質問や意見が出されて有意義であった

子ども条例制定についてのご意見

- 子どもの権利について良い話を聞いた
- 子どもの意見を聴く機会を。学校の授業を通じてはどうか
- 今後、制定の検証を行い改定などの取り組みをお願いする
- 極めて当たり前のことを、なぜ条例制定しなければならないのか分からない
- 目的は分かりましたが具体的な方向が分からない
- ただ作ったということにならないように実行してほしい
- 子どもの権利について考える機会となった

今後も懇談会実施は…

実施しなくてもよい
7人



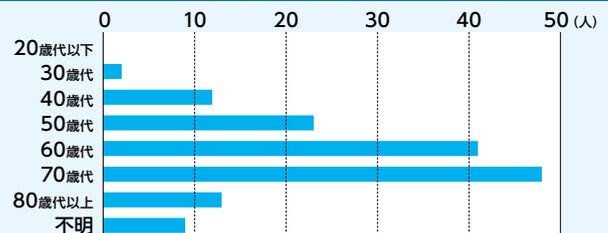
今後も懇談会の実施はのご意見

- テーマを決めてできれば夜に開催してほしい
- 町民への申し入れだけなら実施しなくてもよい
- 願いをする良いきっかけだと思う
- 実施しても、もう少し盛り上がる会なら良い
- 懇談会だけなら若手層が集まらないので、イベント前後にしては
- 建設的な意見交換ができれば続けてよい
- オンラインでも参加できれば
- 今後、隔年でも良いので各地区で実施してほしい

議会へのご意見・提言

- 中山間地は町の財産、移住支援などの議論も
- 今回の意見が、申し入れで終わらないように議会として取り組んでほしい
- 意見を聞いたり現状を話したり少し気晴らしになった
- 今後、懇談会を開くときには事前に意見を聞いておくと思う
- 個人的な議員の意見ではなく議会としての考えを示してほしい
- 議会が身近になった

参加者年齢別



「富士川中学校新校舎建設工事に着手」9年度内完成予定

令和7年度

一般会計予算

前年度比7.7%増
93億7,626万円

令和7年3月定例会を3月7日から21日の15日間開催した。

条例改正案12件、令和6年度補正予算案6件、令和7年度予算案14件、計画策定変更案2件、組合規約変更案2件、教育長、人権擁護委員などの人事案7件を慎重審議し、全会一致で原案の通り可決した。また、当初予算については、予算特別委員会を設置し分科会および全体会で審議し、結果原案の通り可決した。

一般会計予算(歳入内訳)

()内は構成比率

自主財源 37億3,114万円(39.8%)

町で集めた財源

● 町税 皆さんが納めた税金	14億7,762万円 (15.8%)
● 繰入金 基金などから	15億7,547万円 (16.8%)
● 分担金・負担金	3,738万円 (0.4%)
● 使用料・手数料	9,315万円 (1.0%)
● 財産収入	1,623万円 (0.2%)
● 寄附金	2億7,100万円 (2.9%)
● 繰越金	8,245万円 (0.9%)
● 諸収入	1億7,784万円 (1.9%)

自主財源とは…

自主的に収入
できる財源

依存財源とは…

国や県の基準に基づいて
交付されたり、
割り当てられたりする
町の収入

依存財源 56億4,512万円(60.2%)

国・県からの収入・借入金などの財源

● 地方交付税 国から交付されるお金	28億円 (29.9%)
● 国庫支出金 国からの補助金など	8億6,817万円 (9.2%)
● 県支出金 県からの補助金など	5億4,898万円 (5.8%)
● 町債 町が借入れるお金	9億7,265万円 (10.4%)
● 地方譲与税	7,144万円 (0.8%)
● 利子割交付金	0万円 (0.0%)
● 配当割交付金	822万円 (0.1%)
● 株式等譲渡所得割交付金	1,392万円 (0.1%)
● 法人事業税交付金	2,297万円 (0.2%)
● 地方消費税交付金	3億2,161万円 (3.4%)
● ゴルフ場利用税交付金	32万円 (0.0%)
● 環境性能割交付金	702万円 (0.1%)
● 地方特例交付金	863万円 (0.1%)
● 交通安全対策特別交付金	117万円 (0.0%)

一般会計予算(歳出内訳)

()内は構成比率

● 議会費	8,462万円 (0.9%)	● 土木費	5億6,535万円 (6.0%)
● 総務費	12億6,587万円 (13.5%)	● 消防費	3億3,444万円 (3.6%)
● 民生費	26億1,495万円 (27.9%)	● 教育費	17億5,787万円 (18.8%)
● 衛生費	9億4,865万円 (10.1%)	● 災害復旧費	268万円 (0.0%)
● 労働費	800万円 (0.1%)	● 公債費	8億6,141万円 (9.2%)
● 農林水産業費	2億6,292万円 (2.8%)	● 諸支出金	5億1,024万円 (5.4%)
● 商工費	1億5,229万円 (1.6%)	● 予備費	700万円 (0.1%)

※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

新年度の注目事業

● 富士川中学校新校舎建設事業	5億6,478万円
● 増穂小学校給排水管改修事業	1億3,710万円
● 天神ゆずっこ保育園大規模改修工事	1億2,399万円
● 富士川リバーサイドパーク事業	5,112万円
● 公共施設等LED照明整備設計業務	2,188万円
● 農村RMOモデル形成支援事業交付金	3,300万円
● 公共施設太陽光発電設備等導入可能性調査業務	809万円
● 地域活性化企業人派遣等事業	1,849万円
● ふるさと納税推進業務等	1億2,445万円
● (株)ふじかわまちづくり公社補助金	1,220万円
● (株)ふじかわまちづくり公社報償	1,650万円
● 峡南医療センター企業団運営負担金	3億5,611万円
● 観光トイレ改修工事	921万円
● 都市計画マスタープラン見直し事業	746万円
● 旧鵜沢中学校屋内運動場屋上防水改修事業	8,910万円
● 歴史文化館空調機更新工事	1,188万円
● 地方創生支援事業補助金	8,645万円



建築が始まる新中学校(完成模型)



老朽管改修 増穂小学校



屋内改修 天神ゆずっこ保育園



空調機取り替え 歴史文化館塩の華



洋式化される観光トイレ



雨漏り改修 旧鵜沢中学校屋内運動場

令和7年度特別会計・公営企業会計予算

(前年度比%)

● 国民健康保険	14億9,017万円 (△3.3%)	● 箱原農業集落排水事業	441万円 (△60.1%)
● 後期高齢者医療	4億9,081万円 (1.3%)	● 鹿島財産区	5万円 (0.0%)
● 介護保険	17億8,756万円 (△0.9%)	● カラマツオ外三十山恩賜林保護財産区	44万円 (0.0%)
● 介護サービス事業	6,217万円 (△3.6%)	● 峡南地区通級指導教室共同設置	195万円 (△7.0%)
● 奨学金	25万円 (0.0%)	● 峡南地区充指導主事共同設置	74万円 (△1.2%)
● 水道事業会計	収益的支出 2億5,232万円 (0.5%) 資本的支出 1億3,248万円 (△23.5%)		
● 簡易水道事業	収益的支出 1億1,514万円 (△14.0%) 資本的支出 8,139万円 (△8.7%)		
● 下水道事業	収益的支出 5億6,197万円 (3.7%) 資本的支出 4億2,228万円 (3.2%)		

※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

予算特別委員会報告

(令和7年度予算) - 分科会報告 -

ひとづくり 分科会報告

教育総務課

問 鯉沢中学校体育館屋上防水工事8800万円の内容は。

答 屋根部分の全面防水工事である。

問 新中学校建設費、出来高20%とは。

答 中学校建設は3カ年の計画であり、本年度は建設費全体の内、20%の見込みで支払いを予定している。

問 増穂小トイレ他給排水管改修工事1億3464万円の内容は。

答 給排水管・受水槽施設及び屋内消火栓の整備である。

生涯学習課

問 「塩の華」空調機更新工事1188万円の内容は。

答 既存の空調機が使えないため、すべて取り替える。

問 民族資料館(太鼓堂)修繕調査業務費126万5千円の内容は。



現存する「藤村式建造物」

答 老朽化、雨漏りがひどく大規模改修を行うための調査である。

子育て支援課

問 天神ゆずっこ保育園改修工事費1億2399万2千円の内容は。

答 床張替え、壁塗装、キュービクル設置、エアコン更新、プール日除けテント設置、給食室等の改修である。



日差しが強く泳げないよ

政策秘書課

問 指定寄付金が2億7千万円と、昨年より1億円余減少しているがその理由は。

答 一般ふるさと納税は増加しているが、企業版ふるさと納税の減少が見込まれた。

福祉保健課

問 保健福祉支援センター空調機更新工事999万6千円の内容は。

答 保健指導室100坪7基の空調機の機能低下に伴う更新である。設置26年を経過している。

問 障がい者福祉費が1億円以上増加した理由は。

答 国の報酬改定により全ての費目で平均2割増となった事と障がい児入所利用が一年間で急増し、その部分だけで2000万円増となった事が主な要因である。

財務課

問 職員数が166名から164名に減少しているが、給与総額は640万円増加している。その理由は。

答 人事院勧告により、給与や賞与などが増額になった。

町民生活課

問 キヨスク端末設置委託業務409万8千円の内容は。

答 コンビニ交付の住民票や印鑑証明書の発行と同様の事ができる端末機を庁舎内に設置するものである。

問 戸籍法改正に伴うシステム改修補助金206万円の内容は。

答 戸籍におけるふりがなの確認通知を作成する業務委託と通知の発送料金である。



コンビニ交付の利用 年間3,000件以上

まちづくり 分科会報告

管財課

問 太陽光発電設備等導入可能性調査委託費808万円の内容は。

答 公共施設への再生可能エネルギー、太陽光などの設置の可否を調査する。約20施設を調査する。

問 公用土地購入費353万円の内容は。

答 天神ゆづっこ保育園駐車場北側に隣接する天神中條区所有の土地310mを購入するためである。

土木整備課

問 天神中条長沢4号線測量設計業務委託500万円と用地調査業務委託500万円の内容は。

答 増穂中学校北側の道路整備のための調査設計である。延長180m、歩道を含む幅7mの整備を考えている。

問 上北橋梁・市民会館北側補修工事3050万円の内容は。



耐震化がまたれる上北橋

答 橋全体に発生しているクラック・ひび割れの補修、劣化によるつなぎ目部分の空洞の補修、欠損が生じている伸縮装置の修復を行う。

上下水道課

問 管路耐震化・更新計画作成業務367万円の内容は。

答 国の指針により、災害時の重要施設となる庁舎、病院、避難所等へのルートを選定し耐震化を行うための計画策定である。3年計画で初年度の予算計上である。

問 配水池ろ過池修繕工事570万円の内容は。

答 配水池ろ過池の手動バルブが開閉困難のため、その交換費用である。

都市整備課

問 富士川リバーサイドパーク事業5111万円の財源は。

答 施設整備基金から2500万円、JRからの利根川公園移設補償金1100万円とふるさと納税である。

問 耐震改修促進計画改定業務420万円の内容は。

答 昭和56年以前の民間木造住宅の耐震化をうながし、耐震化率を上げていく計画である。

防災交通課

問 地域防災計画改定業務422万円の内容は。

答 能登半島の地震を受けての改定・見直しである。改定内容はホームページ等に掲載し、町民に周知する。

問 防災用備蓄品等160万円の内容は。

答 アルファ米1箱100食を20ケース、保存水1箱6本入100ケース、また新たに大人・子供用紙パンツや生理用品を備蓄する。

産業振興課

問 観光トイレ改修工事

920万5千円の内容は。

答 町内観光トイレ7カ所計21基の大便器を全て洋式にする。

問 企業立地候補地選定調査業務委託285万6千円の内容は。

答 企業誘致を進めるに当たり、町の将来ビジョンを踏まえ、適した場所を調査する。

全体会報告

スケボーパーク整備の減額修正案を否決

3月18日の予算特別委員会全体会において、斉藤欽也議員よりスケボーパーク整備関連予算5058万7千円を減額する修正案が出された。

■修正案賛成者
斉藤欽也、小林有紀子、神田雅也

■修正案反対者
井上光三、鮫田洋平、青柳光仁、望月眞、秋山仁、小林和良

深澤一幸、依田誠司、宇田川朱恵

■提案理由

費用の掛かる施設等を整備するにあたっては十分に慎重な議論が必要である。目的に沿った施設の効果的利用及び財源確保を考えなくてはならない。しかし、施設管理運営方法は何も示されず、設置目

委託業者は、都市設計を手がける業者にする予定である。

問 活力ある水田農業支援事業補助金433万円の内容は。

答 米の生産強化のための補助事業である。温暖化に対応した品種の栽培促進を目的とした農機具購入の補助である。



スケボーパークの予定地

一般質問

ズバリ!
聞きます!

通告一覧

1 小林 和良 議員

- 安全な水道水の安定供給について
- 公営企業としての取り組みについて

2 秋山 仁 議員

- 樹木の倒木について
- 書かない窓口について

3 小林 有紀子 議員

- 学校体育館の防災機能強化について
- 上下水道施設の耐震化について
- 避難所の環境整備について
- まちの観光資源と戦略的な情報発信について

4 斉藤 欽也 議員

- スケートパーク整備事業について
- (仮称)富士川ヘリポートについて
- 入札制度について

59号の訂正

一般質問8ページ、給食費無償化についての質問に対する解答者は、教育総務課長ではなく望月町長でした。

通告一覧全ての問と答は掲載されてはおりません。二次元コード及びCATVをご視聴ください。

動画はこちらから

YouTube



問 水道水の安全性は住民の生活、健康に直結する。昨今、PFA Sなどの混入が問題となつてきているが、町の水道水の安全性はどのように維持・確保していくのか。

上下水道課長 水道法に基づき、検査項目ごとに毎月実施、3か月に1回実施、年1回実施、それぞれ検査している。水質検査結果は町のホームページで公表している。今後も定期的に水質検査を行い水質の監視を行っていく。



小林 和良 議員

問 地震調査委員会はマグニチュード8.9規模の南海トラフ巨大地震が30年以内に発生する確率を「80%程度」に引き上げたが、これに備えた水道水供給網施設の対応は。

上下水道課長 国の指針により、災害時に重要な拠点となる病院、避難拠点などの給水優先度が特に高い重要な施設へ給水する管路については、優先的に耐震化を進めていく必要がある。

問

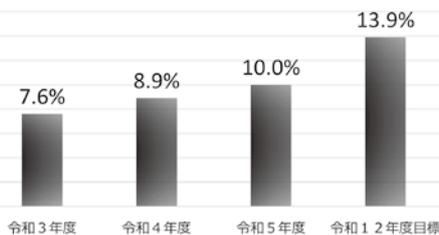
水道水の安全性の確保は

答

水道法に基づき
検査を実施している

町では耐震化を実施していくため、明年度から管路耐震化及び更新計画策定業務を行い、耐震化を図っていく。

富士川町水道管路 耐震化率
(国の耐震基準による)



対応が急がれる水道管の耐震化!!



問 倒木の危険性のある樹木への指導は

答 必要な措置を要請している

問 本町の公園・道路などを対象として、倒木の可能性がある樹木をどのように把握しているか。

土木整備課長 公園や道路における倒木の可能性がある樹木の状況については、複数の方法で危険の把握に努めている。まず、職員による定期的なパトロールを実施し、現場の状況を確認している。また、道路損傷通報システムを通じての通報も活用している。さらに、施設を利用する皆様からの貴重な情報提供も重要な手段となっ

ている。これらの方法により状況把握に努め安全管理に取り組んでいる。

問 重大事故につながるような樹木が町内で見受けられるが、どのように指導しているか。

土木整備課長 樹木の倒木により重大事故の危険性が認められる場合、あるいは通行などに支障をきたすと判断される場合には、まず、当該樹木の所有者を特定し、直接連絡を取り、その上で、安全確保のため、適切な剪定や必要に応じた伐採などの

措置を講じていただくよう、説明し要請している。

道路損傷通報システムとは：
道路の陥没や道路灯の不点灯など道路に関する不具合などの情報を画像と音声により町ホームページの専用フォームで通報できるシステムです。



スマホ操作画面と2次元コード



問 学校体育館の防災機能強化は

答 空調設備の整備に向けて検討

問 本町の児童生徒に加え、災害時の避難者が安心して過ごせるよう、学校体育館への空調設備の早期実施の考えは。

教育総務課長 現在、地球温暖化の影響により、児童・生徒の学習活動が、たびたび制限されている。また、本町の学校体育館は、全ての体育館が避難所に指定されているため、空調設備の必要性が高まっている。

こうしたことから、創設された臨時特例交付金を活用した空調設備の整備に向けて検討

する。

避難所の環境整備について

問 内閣府は1月全国の災害用物資の備蓄状況を公表。本町の福祉や女性の視点での備蓄の対応は。

防災交通課長 災害時における備蓄については、高齢者や女性など多様な当事者のニーズに対応することが重要であると認識している。町では、既有一定量の備えのある子ども用紙パンツなどに加え、大人用の紙パンツ、女性用の生理用品につ

いても、備蓄することとし、その必要経費を令和7年度当初予算に計上した。

今後、福祉や女性の視点を踏まえた計画的な備蓄の充実を図って行く。



防災備蓄に女性の視点を(町児童センター内)



問 スケートパーク整備事業決定の経過は。

昨年度に策定した富士川リバーサイドパーク構想では、オリンピック以降にスケートボード競技が注目され、町内外においてもスケートボード愛好者が増加している事や、競技場所がないという利用者からの声を受け、富士川いきいきスポーツ公園内にスケートパークを位置づけた。

さらに、今年1月には、アーバンスポーツ施設整備検討委員会から、初心者から上級者

問 スケートパーク整備事業の財源は

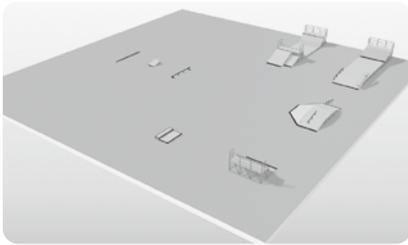
答 ふるさと納税などを確保する

まで楽しめるスケートボード場とするための提言書が、提出されたため、これを受け、町としては、提言書に基づきスケートパークとして、整備することを決定した。

移設補償金などを予定している。今後もスケートパークの整備に向けて、ふるさと納税などの財源を、確保していく。

問 設置費用の財源は。

都市整備課長 スケートパーク整備事業については、令和7年度当初予算において、初級者から中級者までが利用できるスケートパークとしての整備費用を計上し、財源については、ふるさと納税やJR東海からの利根川公園



スケボーパーク予想図

友好都市 茨城県大洗町議会来町

令和7年2月4日(火)に12名の議員が富士川町を訪問され、役場庁舎において意見交換を行い、道の駅、塩の華を視察されました。



大洗町議会来町

官製談合和解へ(解決金208万円)

富士川町議会は令和4年12月定例会において、官製談合再発防止に係る損害賠償請求を求める決議を全会一致で可決した。それを受けて町は志村前町長と設計事務所所長に損害賠償請求の訴訟を起こした。令和7年1月に二人から解決金の支払いの提案が示され、3月21日の定例会で審議され和解案が可決した。

お知らせ

きかせて、みんなの声 富士川町子ども議会を開催します。

子どものみなさんの富士川町や未来に対する思いをぜひ教えて下さい。

日程 令和7年7月31日(木)午後

対象 小学校5年生~中学校3年生

募集は5月末から行います。HP、広報、チラシなどでご確認ください。

議員一同みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

富士川町
庁舎ツアーも
計画中



令和7年 第1回 臨時会

1月29日第1回臨時会を開催し、補正予算案1件、変更契約締結案2件を審議した。補正予算案件と変更契約案件(議案第3号)は原案のとおり可決し、変更契約案件(議案第2号)は討論の結果賛成多数で原案のとおり可決した。

おもな議案

・富士川町東別館他解体工事請負変更契約

工期 変更前 令和6年6月15日~令和7年1月31日
変更後 令和6年6月15日~令和7年2月28日

おもな質疑

問 本工事において不測の事態が7月に生じたのに工期の変更契約が工期のギリギリなのはなぜか。

答 不測の日数を要する事態が起こったのは7月だが、工事及び廃棄物の数量確定をしてから不測の日数を追加する変更契約の手順となった。

反対者の討論 小林和良

提案理由である不測の事態についてという曖

昧な表現では、議会として正当性を判断する材料が不足しており、住民に対する説明責任を果たしているとは言えない。本議案に反対である。

賛成者の討論 なし

採決結果

賛成者 井上光三、鮫田洋平、小林有紀子
望月 眞、秋山 仁、深澤一幸
依田誠司、神田雅也、宇田川朱恵

反対者 青柳光仁、斉藤欽也、小林和良

令和7年 第2回 臨時会

2月21日第2回臨時会を開催し、変更契約締結案1件を審議し賛成多数で原案のとおり可決した。

議案

・富士川町東別館他解体工事請負変更契約

契約の金額 変更前 1億5,137万7,600円
変更後 1億5,818万円

おもな質疑

問 変更内容に特別な作業を行ったためとあるが「特別な作業」とは何か。

答 断熱材の剥離のために高圧洗浄機を使用したことと、アスベスト含有の複層床シートの裏地の除去のため研磨作業を行った。

反対者の討論 小林和良

建物は築40年以上が経過しており、その構造や使用されている資材の劣化していることは容易に想定できる。このような追加費用を安

易に認めることになれば、今後も同様な理由で、追加工事が次々と請求される懸念があり今回の追加工事費を含む請負変更契約の締結には反対である。

賛成者の討論 なし

採決結果

賛成者 井上光三、鮫田洋平、青柳光仁
小林有紀子、望月 眞、秋山 仁
深澤一幸、依田誠司、宇田川朱恵

反対者 斉藤欽也、小林和良、神田雅也

令和7年度 各組合予算

三郡衛生組合議会

3月27日に定例会が開催され、6議案が原案のとおり可決した。

火葬事業費が前年度より30.3%の減となったのは、長寿命化計画に基づいたふじかわ聖苑の建物部分改修工事が終了したため。

令和7年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	3,518万円	488万円
し尿処理事業	3億5,038万円	4,019万円
火葬事業	1億6,676万円	1,615万円
合計	5億5,233万円	6,122万円

峡南広域行政組合議会

3月26日に定例会が開催され、条例制定案3件、条例改正案3件、補正予算案3件、令和7年度予算案3件を原案のとおり可決した。

令和7年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	37億5,844万円	4億5,234万円
情報センター特別会計	4,635万円	
介護保険特別会計	2億1,411万円	
合計	40億1,890万円	4億5,234万円

峡南医療センター企業団議会

3月28日、企業団議会第1回定例会が開催され、条例改正案3件、令和7年度予算案1件、同意案2件を可決、同意した。

コロナ関連補助金が大幅に減少し、厳しい経営状況が予想される。

令和7年度予算(予定損益)

会計名	予算額
営業収益	43億6,473万円
営業費用	51億8,085万円
営業利益(損失)	△8億1,612万円
営業外収益	6億1,876万円
営業外費用	1億7,035万円
経常利益(損失)	△3億6,770万円
当期純利益(損失)	△3億6,770万円

中巨摩地区広域事務組合議会

3月28日に定例会が開催され、条例案件4、補正予算案件5、一般会計予算案件6、人事案件1を可決した。富士川町負担金は30万6千円の増となる。新規予算として解体工事費の基礎調査などが盛り込まれた。

令和7年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	6,071万円	466万円
ごみ処理事業	14億9,968万円	1億415万円
公園事業	1,162万円	95万円
老人福祉事業	2,683万円	205万円
勤労青年センター事業	3,509万円	248万円
し尿処理事業	2億7,365万円	なし
合計	19億758万円	1億1,429万円

山梨西部広域環境組合議会

3月27日、令和7年第1回山梨西部広域環境組合議会定例会が開催され、承認案2件、条例改正案3件、令和6年度一般会計補正予算案1件、令和7年度一般会計予算案1件、議員提出議案1件、同意案2件を原案のとおり承認、可決、同意した。新しいごみ処理施設は令和13年開業に向け予定通り順調に進ちよくしている。

令和7年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	9億7,304万円	2,447万円

峡北広域行政事務組合
中巨摩地区広域事務組合
峡南衛生組合

山梨西部広域環境組合



※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

追跡

シリーズ

どうなった?



あの質問、 その後は…

議員が行った一般質問が町政にどう反映されたか、追跡調査を行いました。
(2件を選別掲載)

軟骨伝導イヤホン導入は

(令和6年6月の一般質問)

耳の聞こえにくい方の手続きがスムーズに行えるよう軟骨伝導イヤホンを窓口を導入し、住民福祉の向上に努める考えは。

導入を検討する

耳の聞こえにくい方に現在の対応は大きめの声で解かりやすくゆっくり説明すること、筆談で対応をしているが、軟骨伝導イヤホン導入を積極的に進めて行く。

令和7年3月現在の進ちよく

令和6年8月から導入。
町民生活課・福祉保健課に導入されている。



窓口設置

質問

答弁

その後の進ちよく

給食費の無償化について

(令和6年12月の一般質問)

給食費の無償化についてどのように考えているのか。

実施したい

近年の物価高騰により、子育て世帯に更なる経済負担がのしかかる社会情勢をふまえ、更なる子育て支援として来年度からの給食費の無償化を実現したいと考えている。

令和7年3月現在の進ちよく

令和7年4月から学校給食費が完全無償化となる。



いただきます

モニターさんからのご意見



表紙・巻頭写真

1頁

- 太鼓チームがあることを知らなかったのを見たい、聞きたい、参加したいと思った。
- 太鼓を打っているアングルだと迫力が伝わり興味がわくのでは。
- 新年らしくて良い。

二十歳の誓いインタビュー

2~3頁

- 2ページ目にページ毎の目次が入ってわかりやすくなった。
- 第4回定例会という表記と12月定例会という表記が混ざっていてわかりづらい。
- 普段交流がないので、20歳の方の思いや意見、考えが知ることができて嬉しい。

12月定例会で決まったこと 定例会おもな質疑

4~5頁

- 細かい情報が少なく、内容が分かりづらいものもいくつかある。
- 主な質疑については要件別になっており、今までよりわかりやすい。

一般質問

6~9頁

- 通告一覧がわかりやすく書かれている。
- 問と答の関連がわかりやすく書かれているとよい。
- 中学校や防災のことは大きく掲載してもよいのでは。

委員会報告

10~11頁

- 各位委員会が学習会、視察、進ちょく確認などを行っていることが分かって良かった。
- 委員会活動で得た情報を町民に届けてほしい。

特別委員会・組合議会報告

12頁

- これから話し合っていくことを掲載してもらおうと、一緒にまちづくりをしている気持ちになる。
- 中学校特別委員会は前回は掲載されたのでもっと詳細な進ちょく報告があってもよい。図も違うものがよい。

追跡

13頁

- うやむやにならないよう確認できてよい。
- ここでも公式ラインでお知らせするとあるが、QRコードも載せるべきと思う。

モニターさんからの意見

14~15頁

- 意見に対して回答もあると良かった。
- 二色刷りだが濃淡があって見やすい。
- 前の号の意見なので読者にはわかりづらいと感じる。

今昔物語

16頁

- 町の歴史が分かるものは今後も載せてほしい。
- 地図もあるとさらに場所が分かりやすい。



その他、議会だより、議会活動、町政全般 についてご意見、ご要望、質問など

- 他のモニターの意見を見て、YouTubeを全て見た。紙面では伝えきれていないことも多いと感じた。
- 給食の無償化は子育て世代にはありがたいが、財政逼迫で質の低下が心配。



8人のモニターさんからの モニター活動のご感想をご紹介します!



齊藤 学治 さん

今まで、議会広報を手にとって数ページ見ることはあっても、読むことは殆どなかった。今回、広報モニターとなり、議会広報を読む機会が増したと思う。自分なりの意見や感想を書くため、何度も読み返したりした。自分を書くことが苦手なため苦労したが、いい経験ができたと思う。



坂本 ゆかり さん

今回議会広報モニターに参加し、富士川町政の課題や議員活動について知る良い機会になりました。議会だよりを読み初めてYouTubeを視聴。議会だよりと併せて議会や活動の詳細を知ることができました。今後も議会に関心を持ち続けたいと思います。更に分かりやすい議会だよりの作成をお願いします。



杉田 照代 さん

今回、議会広報モニターをして、初めて議員の方々の思いや考え方を知ることができました。議員の皆様のご苦労を感じながらも、富士川町の良いところや悪いところをもっと町民から吸い上げ、クローズアップするような記事が欲しかったと思いました。1年間ありがとうございました。



鈴木 寛長 さん

以前から毎発行の度に「議会だより」を拝読していました。今回、議会広報モニターをやらせていただき、改めて議員の方々の一人一人が、より良い町政のために真剣に議会に臨んでいると実感しました。これからも歴史伝統を後世に繋ぎ、町民が生き活きと暮らせる町をお願いします。貴重な経験をありがとうございました。



深津 律貴 さん

議会モニターを1年させてもらい、町政ではこんなことまでしているんだと関心を強く持つ貴重な機会を頂けたと思いました。25年住んでいるので色々知っているつもりでしたが、勉強になることが多かったです。町ではこんな事をしていますと広く知る機会になるのでこれからもより良い議会だよりを見たいと思います。



前島 まい さん

「議会モニター、やってみない?」と誘われた時は、仕事に家事、子育てと忙しい中で出来るかな…と不安でしたが、やってみるとかえって集中して読むことが出来ました。町の動き、制度、暮らしに関わる議会の流れなどが見えるので、面白かったです。モニター、おすすめです!



山田 大介 さん

この度モニターを1年間やって、町で今何をやっているのか、どう取り組んでいるのかが一般町民ではわからない目線で捉えることが出来たのが一番の感想です。そしてモニターで意見を伝える機会を与えて頂きありがとうございました。しかし、課題はまだたくさんあると思いますのでこれからも町民に沿った取り組みをお願い致します。



渡邊 直美 さん

隅々まで読むと議会の内容や議員の皆さまの活動などとても良く知る事ができ、今までななめ読みしていた事がもったいなかったです。モニターという良い機会を頂けたので、これからも議会だよりを通して私なりに町政に興味を持ち、参加できる事は参加していきたいです。議会だよりが更に良くなる事に期待しています。

※いただいたご感想は、原文のとおり掲載しております。

議会広報モニター募集!

富士川町議会では、年4回発行の議会だよりへの意見、感想を寄せてくださる方を募集しています。モニターの皆さまから頂いたご意見はより見やすく分かりやすい議会だよりを作るために活かしていきます。町政や議会のことに詳しくなくても大丈夫です。たくさんの方のご応募をお待ちしています。

- 対象 18歳以上の富士川町在住の方
- 募集定員 10名
- 任期 1年
- 内容 年4回広報を読んだ感想、意見を文章で送って頂きます
- 締め切り 令和7年5月16日(金)
- お問い合わせ・応募先
富士川町議会事務局 ☎0556(22)7211
Email gikai@town.fujikawa.lg.jp



富士川町

今昔物語

くらべてみました、
変わりゆくわが町の今と昔

今も変わらぬ三百年続く昌福寺虫切加持



昭和50年代の虫切加持堂

落語『鰻沢』は昌福寺の「虫切加持」に触れながら始まっています。

「身延にお参りする順番は昔から決まっていたものでして、まず青柳の昌福寺へお参りして虫切の護符を手に入れ、そのまま小室道を登って妙法寺で毒消しの護符を受け、法論石へお参りをしてから鰻沢まで山を降り、鰻沢の河岸から富士川を下って身延山にお参りするといふものです」

ご承知の通り虫切加持は、乳幼児の疳の虫^{かん}※1を封じ、母子ともに健やかな成長を祈るといふ古くからの民間儀礼ですが、昌福寺はその根本霊場として江戸時代初期から名が通ってきました。

そのいわれは、昌福寺十二世の一道院日法上人に始まります。

日法上人は身延山第三十一世の一円院日脱上人に随従して京都の御所に参内すると、そのまま都にのこって鴨川で一千日の水垢離^{みずごり}※2をかさね、ついには堀川に「一道院」という道場を結ぶことになったそうです。

次第に信者が雲集^{うんしゅう}※3するようになり、その名が洛内洛外^{らくないらくがい}※4に響くと、病気を患って悩まれている

た当時の霊元天皇からお声がかかり、病気平癒の祈願を試みるとほどなく治癒されたそうです。

霊元天皇はいたく喜び「経王祈祷所」の勅額^{ちよくがく}※5と「日本第一大験者」の号を贈りました。以来、日法上人の秘伝は三百年以上にわたって昌福寺住職に相承され、とくに虫切加持に靈験あらたかということでしたので、昌福寺は自然と虫切加持の霊場と認知されるようになったのです。

先々代住職の頃には、戦後のベビーブームということもあって、春秋の彼岸会に本尊「延壽日蓮大菩薩像」を開帳して虫切加持を施すと、一日で千組を超える参詣が度々あったと聞いています。

少子高齢化が叫ばれる現在ですが、それでも彼岸会には、県下はもとより遠く他県からも虫切加持の参詣者で賑わいます。

※1 疳(かん)の虫…夜泣き、かんしゃく、ひきつけなどの症状
 ※2 水垢離(みずごり)…神仏に祈願する際に冷水や海水を浴びて心身を清めること
 ※3 雲集(うんしゅう)…雲が群がるように多く集まること
 ※4 洛内洛外(らくないらくがい)…京都市の中心部と周辺を指す言葉
 ※5 勅額(ちよくがく)…皇帝・天皇などの政治を行う者が国内の寺院に特に与える直筆の書で記された寺社額